

# 9月・10月の催し物

紙の博物館  
☎ 893-0886

- 第77回日本版画協会巡回展  
9月5日(土)～9月27日(日)  
今春東京美術館で開催された日本版画協会展から選抜したレベルの高い作品を約70点以上展示します。
- 紙布・さをり織り作品展  
9月13日(日)～9月27日(日)  
土佐ふれあい工房で制作された紙布(袋もの・ポーチ・白衣など)、さをり織り(Tシャツ・マフラーなど)を展示します。
- 第39回土佐愛石会「石は友だち」展  
10月2日(金)～10月4日(日)  
土佐愛石会の展示会です。会員が仁淀川や四万十川、室戸海岸などで採石したものの約50点を展示します。
- 全国和紙ちぎり絵サークル選抜いの展  
10月3日(土)～10月18日(日)  
今春金沢で開催された全国和紙ちぎり絵サークル全国展の作品の中から全国各地のちぎり絵作家の秀作約80点以上を選抜展示します。
- 第3回紙遊会展「土佐湾」  
10月7日(水)～10月18日(日)  
紙遊会の会員が土佐湾をテーマに取り組んだちぎり絵展示会です。龍馬も見たであろう月の名所など

数多くのすばらしい景観と黒潮の恩恵を受けている土佐湾の自然の造形美を土佐和紙で表現した18点を展示します。

- 斉藤卓治 紙の昆虫たち展  
10月10日(土)～10月25日(日)  
クラフト作家、斉藤卓治による一枚の紙から自然のひとコマを切り取った様なリアルな昆虫たちを展示します。小さい子どもでも楽しめる展示会です。

ギャラリー・コバ

☎ 893-1200

- ◇山下春代自画像展  
9月1日(火)～9月7日(月)  
土佐町、山下春代の展示会です。自画像シリーズと称した心象風景に取り組んで6年になります。60号から100号の油彩画、約20点を展示します。
- ◇秋の和風手作り展  
9月9日(水)～9月13日(日)  
高知市の手作りはうす遊結ゆうゆうの展示会です。箆へらに眠っている日本伝統の美、着物や帯などをいかして普段使いの洋服やアクセサリー、和の小物等を作りました。その他、エコバックやタイルで作った植木鉢など、合わせて、約800点を展示販売します。

- ◇備前焼三人展  
9月19日(土)～9月23日(水)  
水上岳正、竹崎典泰、吉延真一の三人それぞれが思いを込めて作った壺や花器、徳利、ぐい呑み、器など約500点を展示販売します。

- ◇古布とりメイク家具展  
9月25日(金)～9月27日(日)  
愛媛県の布工房ひめの展示会です。古い家具を新しいものに再生して暮らしを楽しむリメイク和具小物や古布素材、古布をいかして作った洋服や和の小物等、約300点を展示販売します。

- ◇四国のでっぺんから 山の恵み展  
10月1日(木)～10月5日(月)  
いの町本川直売所山の恵みグループの展示会です。山野草を種から育て挿し木等で増やす事を基本として作った、こけ玉や寄せ植え流木植え等の他、本川の特産品など300点余りを展示販売します。

- ◇土、隅田茂平・木、岡村 正  
10月8日(木)～10月12日(月)  
中土佐町久礼の木工家、岡村正と日高村の陶芸家、隅田茂平の展示会です。岡村は、櫨のテーブルや自然木をいかして作った、椅子や花台など、約60点を展示します。また、隅田は、花瓶や日々の器等、合わせて約200点を展示販売します。

工芸村だより  
ギャラリーぼたにか



9月  
催し

5周年 記念 | 荒俣宏博物画コレクション展

9月5日(土)～10月12日(月) 10:00～17:00  
(ただし、水曜日を除く。)

ギャラリーぼたにか(土佐和紙工芸村内 蔵)

作家で博物学研究の第一人者荒俣宏さんが所蔵する博物画の名画・傑作約100点を展示販売します。ナポレオンが国家事業として製作した「エジプト誌」、エレファント版と呼ばれる世界最大級の大型本オーデュボン「アメリカの鳥」(初版)、植物画の名作「フローラの神殿」など、めったに見られない18～19世紀ヨーロッパの貴重な博物画をオリジナル図版でご紹介します。眼福を得られますので是非お越しください。